

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和 5年 6月 26日</p> <p>西宮市長 様</p> <p>提出者 住 所 西宮市東町1丁目10番27号 氏名(法人にあつては名称及び代表者の氏名) 三日月建設株式会社 代表取締役 坂本 浩孝 電話番号 0798-35-2277</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	西宮市管轄内事業場
事業場の所在地	西宮市管轄区域内
計画期間	令和5(2023)年4月1日 から 令和6(2024)年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	完成工事高 1,500百万
③ 従業員数	28名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンクリートがら、がれき類 再生処理業者に委託し、選別破碎を行い、再生砕石として再資源化</li><li>・木くず、金属くず 再生処理業者に委託し、選別破碎を行い、再生原料として再資源化</li><li>・管理型混合廃棄物 再生処理業者に委託し、破碎を行い再生原料として再資源化 残渣は最終処分場に埋め立て</li></ul>

(日本工業規格 A列4番)

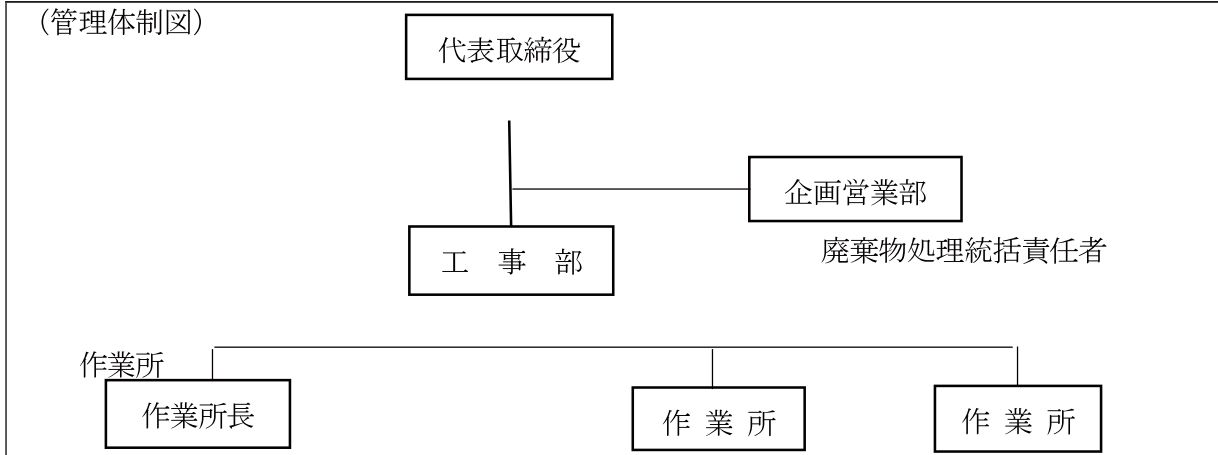


【（令和 5 年度）目標】

（別紙2）

産 業 廃 棄 物 の 種 類	石綿含有廃棄物		建築混合廃棄物		木くず		アスファルトがら		コンクリートがら		がれき類 ガラス・陶磁器くず		廃石膏ボード その他		目 標 値	実 績 値
	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値		
排 出 量	2 t	0 t	200 t	0 t	100 t	0 t	20 t	0 t	500 t	0 t	10 t	0 t	0 t	0 t	832 t	0 t
自 ら 再 生 利 用 す る 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自 ら 熱 回 収 す る 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 す る 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
全 処 理 委 託 量	2 t	0 t	200 t	0 t	100 t	0 t	20 t	0 t	500 t	0 t	10 t	0 t	0 t	0 t	832 t	0 t
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 委 託 量	2 t	0 t	200 t	0 t	100 t	0 t	20 t	0 t	500 t	0 t	10 t	0 t	0 t	0 t	832 t	0 t
再 生 利 用 業 者 へ の 委 託 量	2 t	0 t	200 t	0 t	100 t	0 t	20 t	0 t	500 t	0 t	10 t	0 t	0 t	0 t	832 t	0 t
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	0 t	t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4（2022）年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	(別紙1の通り)			
	排出量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 再資源化できる産業廃棄物は、処理業者に委託し、分別処理し再資源化している。				
②計画	【目標】(今年度末の目標値)				
	産業廃棄物の種類	(別紙2の通り)			
	排出量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き再資源化できる産業廃棄物は処分業者に委託し、分別処理し、再資源化していきます。				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類（コンクリート破片・アスコン破片）、木くずは分別するとともに石綿含有産業廃棄物は他の廃棄物と混入しないように分別する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き作業所でも分別して、廃棄するように努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
①現状	【前年度（令和4（2022）年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	(別紙1の通り)		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】（今年度末の目標値）			
	産業廃棄物の種類	(別紙2の通り)		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				
①現状	【前年度（令和4（2022）年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	(別紙1の通り)		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない。				
②計画	【目標】（今年度末の目標値）			
	産業廃棄物の種類	(別紙2の通り)		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。				

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	【前年度（令和4（2022）年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	(別紙1の通り)			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。				
②計画	【目標】（今年度末の目標値）				
	産業廃棄物の種類	(別紙2の通り)			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度（令和4（2022）年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	(別紙1の通り)			
	全処理委託量	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施する。 ・再生利用できるように分別に努める。				

②計画	【目標】(今年度末の目標値)				
	産業廃棄物の種類	(別紙2の通り)			
	全処理委託量	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物の委託処理業者は、可能な限り優良認定処理業者から選定する。</li> <li>・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ可能な限り処理委託する。</li> </ul>				
※事務処理欄					

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。